

# 多様な子どもたち へ読書をー特別支援学校 図書館運営はじめの一歩ー



## はじめに

この冊子は、特別支援学校の学校図書館に関わる先生方に向けて、学校図書館の運営に役立つ図書の整備や、子どもたちに読書に親しんでもらうための読書活動の取組や資料などについて紹介しています。

子どもたちが本に触れ合う機会を創出し、読書を楽しむことができる環境づくりに、ぜひ活用してください。

## 目次

<b>1 読書活動をはじめよう！</b>	<b>3 特別支援学校での読み聞かせ</b>
(1) 読書活動とは……………1	……………26
(2) 特別支援学校での読書活動事例……………2	<b>4 特別支援学校図書館運営相談</b>
<b>2 図書館整備をはじめよう！</b>	……………29
(1) 資料の収集・更新……………14	<b>5 参考資料</b> ……………31
(2) 資料の整理……………19	
(3) バリアフリー資料……………22	

# 1 読書活動をはじめよう！

## (1) 読書活動とは

子どもたちの読書習慣の形成や読書への関心を高めるためには、家庭や地域だけではなく、学校でも読書活動に取り組んでいくことが大切です。ここでは、様々な読書活動の中から、5つの例を紹介します。

### 読書活動例

#### 読み聞かせ

親や先生、司書などの読み手が、絵本を子どもに見せながら声に出して読んで聞かせます。絵本は、文と絵が合わさってお話を描き出しています。読み聞かせによって耳で聞くことで、子どもたちは楽しい絵本に出会うことができます。そのため、読書に興味を持ってもらう一番の近道といえます。

#### ブックトーク

司書や先生が、ある特定のテーマ（例：動物、冒険など）を設定して、それに沿って物語や知識の本など、様々なジャンルの本を紹介していきます。本のあらすじを紹介したり、文章の一部分を読むことによって、聞き手に実際に手に取ってもらうことにつなげます。

#### 読書会

子どもたちがおススメの本を読んで、その内容や感想を発表して、先生や友達に紹介します。

#### ビブリオバトル

子どもたちが、それぞれ読んで面白いと思った本を1人5分間で紹介します。発表がすべて終わった後に、「どの本が一番読みたくなったか」を多数決で選び、チャンプ本を決定します。

#### 図書館オリエンテーション

司書や先生が図書館の利用方法などを紹介します。子どもたちが、実際に自分で本を探してみたり、貸出・返却のやり方を体験してみると、楽しみながら図書館について知ることができます。

# 1 読書活動をはじめよう！

## (2) 特別支援学校での読書活動事例

特別支援学校では、授業などの日常の学校生活において、図書や学校図書館を利用した読書活動を実施している学校が数多くあります。ここでは、特別支援学校で実施している読書活動の事例を紹介します。この事例を参考に、県立図書館や近隣の図書館、司書教諭や栄養教諭などに相談してみたいかがででしょうか。図書や学校図書館の新たな利活用につながる機会になります。

## File. 1 図書室オリエンテーション

### 実施例

実施校：埴保己一学園  
(高等部1・2年生)

#### 実施時間

高等部普通科の1・2年生を対象に、各クラス1時間ずつ国語の授業内で実施

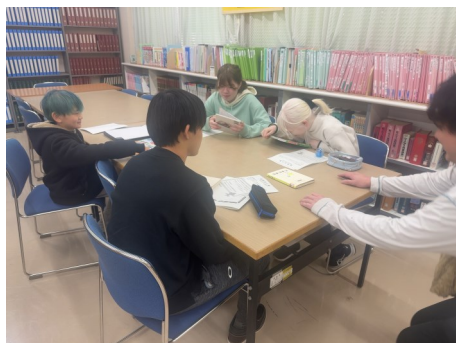
#### 授業のねらい

- ・ 図書室について知るきっかけをつくる
- ・ 図書室の使い方を理解することで、図書室利用のハードルを下げる
- ・ 図書室の蔵書を知り、ブラウジングの楽しさを味わうきっかけとする

#### 司書の事前準備内容

- ・ 国語科担当教諭との打ち合わせ
- ・ 図書室利用案内の作成
- ・ 図書室ゲーム用のプリント作成

↓オリエンテーションの様子



\* 図書室ゲーム「マッチブックを探そう！」は、元埼玉県立高校司書の方が考案したワークです。

#### 図書室オリエンテーションの流れ

- 1 導入
- 2 図書室の使い方の説明
- 3 図書室ゲーム「マッチブックを探そう！」  
(授業担当の国語科教諭にマッチしそうな本を、生徒が図書室の中から選ぶ)
  - (1) ルールの説明
  - (2) 本探し
  - (3) 選んだ本、選んだ理由をプリントに記入
  - (4) 選んだ本、選んだ理由を発表
  - (5) いちばん気に入った『No.1 マッチブック』を担当教諭から発表
- 4 まとめ
- 5 本を戻す・貸出

#### 子どもたちの様子

- ・ これまで、図書室の使い方について直接説明する機会がなかったため、貸出期間や貸出冊数といった基本事項を知らない生徒も多かったようで、「初めて知った」という驚きの声があがっていた。
- ・ 「マッチブック探し」では、担当教諭の趣味などを考慮しながら、真剣に本を選ぶ姿が見られた。

#### 授業を行う上で工夫した点

- ・ 図書室利用案内を穴埋め形式にし、「貸出期間はどれくらいだと思う？」「貸出冊数は何冊かわかる？」などと質問をしながら進めた。
- ・ 図書室の本を使ったゲームを行うことで、楽しみながら蔵書にふれられるようにした。

#### 取組の効果

オリエンテーション後、図書室に足を運ぶ生徒が増加した。


# オリエンテーションで使用した資料例

## 塙保己一学園

### 図書室利用案内

埼玉県立特別支援学校  
塙保己一学園

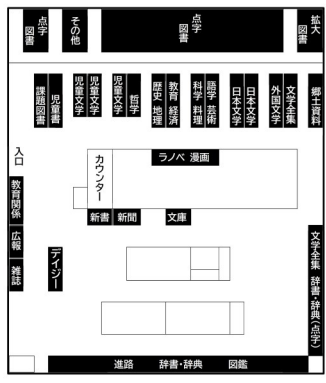
**図書室  
(2階)  
利用案内**



場所  
管理棟2階 東側(201)

開館時間  
登校日の 時 分 ~ 時 分

館内図




▶ 図書室で借りられる資料について

資料名	貸出期間	貸出可能数
墨字	_____	合わせて _____冊まで
点字		
拡大図書	_____	_____冊まで
デジジー	_____	_____冊まで
絵本	_____	_____冊まで

▶ 資料の探し方

塙保己一学園図書室の資料は、自分の\_\_\_\_\_や自宅のパソコンからも検索ができます。



【塙保己一学園図書室の蔵書検索】

▶ 資料の借り方について

カウンターで、\_\_\_\_\_と\_\_\_\_\_を言ってください

▶ 貸出期間の延長について

予約者がいない場合、\_\_\_\_\_延長できます。  
資料を持参しなくても手続きができるので、  
司書まで申し出てください。

▶ 進路コーナーを活用しよう

進路コーナーには、大学・短大・専門学校案内の他、志望理由書や小論文の書き方、面接のルールブックなど、進路決定から入試対策まで役立つ本がそろっています。貸出もできるので、ぜひたくさん利用して、夢の実現へとつなげていってください。

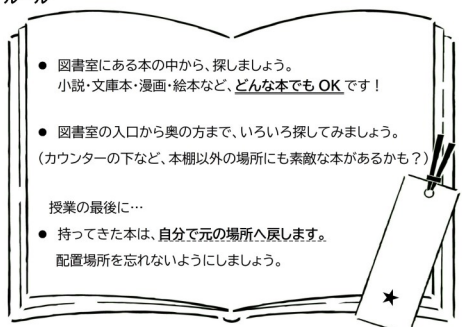
### 図書室ゲーム「マッチブックを探そう！」用プリント (プリント原案：元埼玉県立高校司書Mさん)

#### 先生に合うマッチブックを探そう！

1. 「マッチブック」とは？

対象者が気に入ってくれそう(マッチしそう)な本のこと。  
趣味や性格、読書レベルなどを考慮して選びます。

2. ルール



- 図書室にある本の中から、探しましょう。  
小説・文庫本・漫画・絵本など、**どんな本でもOK**です！
- 図書室の入口から奥の方まで、いろいろ探してみましょう。  
(カウンターの下など、本棚以外の場所にも素敵な本があるかも?)

授業の最後に…

- 持ってきた本は、自分で元の場所へ戻します。  
配置場所を忘れないようにしましょう。

3. 「マッチブックを探そう！」の流れ

- ① ルール説明
- ② マッチブック探し
- ③ 選んだ本と理由をプリントに記入
- ④ 選んだ本と理由を発表
- ⑤ No.1 マッチブックを投票で決定
- ⑥ 本を戻す／貸出


#### 「マッチブック」を探そう！

名前：\_\_\_\_\_

選んだ本

タイトル：\_\_\_\_\_

著者：\_\_\_\_\_



選んだ理由

# オリエンテーションで使用した資料例

## 上尾かしの木特別支援学校 大宮商業分校

高校内の分校の場合、高校の学校図書館を活用することができます。  
ぜひ、高校の学校司書に相談してみてください。

**利用時間**  
平日  
12:40~13:25  
(昼休み)

**貸出**  
1冊を1週間の間  
※1度まで延長できます

**図書館で出来ること**

- 本の貸し借り  
借りる…①本とライブラリーカードを持ってカウンターへ  
②カウンターにいる係に本とカードを渡す  
※カードを忘れた時は学年・クラス・番号・名前を言う  
返す…本をカウンターにいる係に返す
- 本の予約  
他の人が借りている本を予約することができます  
司書まで直接予約したい本があると伝えてください
- レファレンス（調べもの相談）  
司書が調べものお手伝いをします。  
どんな事でも大丈夫、気軽に聞いてみてください！
- パソコンの利用  
①宮商図書館にある本の検索  
②インターネットの利用  
この2つの事がいつでもできます

「宮商けんさく」…図書館の本をいつでも検索できます  
学校HP又はQRコードからアクセスしてください。

**大宮商業高校図書館へようこそ！**  
宮商図書館利用ガイド2025(分校版)

読書や勉強に

部活に  
役立てるために

趣味の調べものに

気分転換や  
暇つぶしに

進路を  
考えるために

**図書館はあなたの「したい」に応えます！**

守ってほしいこと

- 本の無断持ち出し・又貸しをしない
- 食事をしない（お菓子含む）
- 使ったところはきれいにしよう
- 周りをきちんと見る

※※※プライバシーを守ります※※※

だれがどんな本を借りたか、調べものをしたかなどは、  
本人の同意がない限り口外しません。安心して利用してください。

利用ガイド

## 宮商図書館 館内MAP

とっても便利な高校の図書館が使えるのは在学中だけ！  
読書に、自習に、暇つぶしに、たくさん活用してください。  
司書にも気軽に話しかけてください。

**日本十進分類法 (NDC)**  
A~Gの欄は、NDCに従って番号順に配架されて（並んで）います。

0類：総記・図書	4類：自然科学	8類：言語
1類：哲学・宗教	5類：工学・家政	9類：文学
2類：歴史・地理	6類：産業	E：絵本
3類：社会科学	7類：芸術・スポーツ	

国語辞典・漢和辞典・英和辞典は図書館で借りることができます。借りる人が多くいるので、

簿記検定・秘書検定・漢字検定など、各種検定の対策本はここ◎  
ほかにも、就職試験・面接・小論文の対策や仕事に関する本など、充実の進路コーナーです。

集中するのにぴったり（寝てる人もいます）

文庫本以外の物語（小説）は、奥側の壁をぐるっと回らるように置いてあります。  
(向かって左から著者の名前順)

館内MAP

# File.2 図書館オリエン テーション

## 実施例

実施校：上尾かしの木特別支援学校  
大宮商業分校

### 実施時期・時間

4月  
50分1コマ（2クラス合同実施）

### 授業のねらい

- ・図書館の利用方法を知る
- ・自分で本を借りられるようになる

### 対象学年

1年生

### 場所

大宮商業高校図書館  
（高校図書館司書が実施）

### 司書の事前準備

- ・前年度中に図書館利用カード作成の有無を確認
- ・図書館のルールの確認  
（貸出冊数・期間、利用時間）
- ・日程調整
- ・資料準備

### オリエンテーションの流れ

- 1 はじめの挨拶・説明（分校教諭）
- 2 図書館の使い方についてスライドで説明（司書）
- 3 館内自由探索
- 4 貸出の練習
- 5 終わりの挨拶（分校教諭）

### おすすめポイント

- ・本を借りる練習をするとよい。可能であれば翌週に全員で返却の練習もする。
- ・分類については、あまり詳細に話していないが、大人になっても役立つように、公共図書館でも同じルールで背ラベルがあり、番号があることを伝えている。

### 使用した資料

少年写真新聞社「図書館教育ニュース」キャラで覚える十進分類ポスター（2024/4/18）

# File.3 授業での活用（漫画）

## 実施例

実施校：浦和特別支援学校  
国語科（高等部）

### 授業のねらい

- ・登場人物の心情を読み取る

### 事前準備

- ・生徒が心情を読み取りやすい漫画を担当教諭が探す

### 授業展開

- 1 導入部分  
生徒に漫画のイラストの一部分を提示する
- 2 作業内容  
イラストを見せて、登場人物の心情を読み取ってもらい、なぜそのような心情になったのか考える
- 3 まとめ  
登場人物の心情は出来事が起こった後に気持ちが生じ、表情に表れるということを確認

### 指導のポイント

- ・登場人物の心情は、出来事が起こった後に気持ちが生じ表情に表れるということ
- ・顔を赤らめるなど、その人物の顔や体の状況が文章に書かれていることで心情を読み取ることができること

### 子どもたちの様子

- ・この漫画知ってるというような反応もあり、親しみを感じて取り組むことができた
- ・文章ではなく、漫画のイラストを提示したので、生徒も心情を読み取りやすくなっていた

### おすすめポイント

- ・親しみある漫画を使うことによって、生徒からの意欲的なリアクションや発言があった。
- ・文章での登場人物の言動・態度から心情を読み取るのが難しい中で、漫画を活用することで、イラストから心情を読み取るという前段階のステップを踏むことができるのがよかった。

### 授業を行う上で工夫した点

- ・いきなり文章を読んで心情を読み取るのは難しいため、読み取りやすいイラストが描かれている漫画を選んだ。
- ・生徒が学習を楽しめるよう、身近な漫画を選んだ。

### 使用した資料

『SPY×FAMILY』（遠藤達哉著 集英社）や『サザエさん』（長谷川町子著 朝日新聞社）などの漫画

# File.4 授業での活用 (SDGs)

## 実施例

実施校：草加かがやき特別支援学校  
作業学習（高等部）

### 実施時期

9月～11月

### 授業のねらい

- ・ 獨協大学の学生との交流をとおして、社会とのつながりを広げる。
- ・ SDGsについて学習することで、自分たちが取り組んでいる活動もその一つであることを知り、自分の取組に興味関心ややりがいを持たせ、キャリア発達を促す。

### 取組の経緯

作業学習の一環で交流のある獨協大学のゼミと、「授業交流」という形でコラボし、SDGsについて学ぶことになった。

#### 1 大学生による作業学習の見学

オンラインで作業学習の様子を見学してもらった。生徒から作業内容の説明を行ったり、実際に作業している様子を映しながら、大学生からの質問などにも答えて交流した。

#### 2 大学生による、生徒へのインタビュー

事前にインタビュー内容を作ってもらい、回答を作成し、オンラインで答えた。

#### 3 大学生によるSDGsセミナー

SDGsについてや、作業学習など日頃取り組んでいることがSDGsの実現に貢献していることをセミナー形式で説明。

以上の授業交流後にアンケートを行った結果、「自分たちがSDGsに貢献できていることを知って嬉しかった。」「SDGsは難しかった。」「ジェンダーについてもっと知りたいと思った。」など、SDGsについて興味を持った意見が見られた。そのため生徒に分かりやすくSDGsを説明できる本を探すことになった。

### 本の展示までの流れ

- 1 図書委員会担当教諭に、SDGs関連の本について相談
- 2 公立図書館にSDGs関連本について相談  
大学生との交流を通して生徒たちがSDGsについて興味を持ったが、校内図書コーナーに関連本が少なかった。新規購入すると納品までに時間がかかる。生徒たちが興味を持ったタイミングで本を展示したいと考え、公立図書館に問い合わせ取り寄せを依頼した。



↑ (図書コーナー前の本の紹介掲示物)

(獨協大学生作成、授業交流についても紹介) ↓



### 3 図書委員会によるSDGsに関する本の展示

借本を図書コーナーに置くと校内の本と混ざって目立たなくなると考え、体育館に行く際に多くの生徒が通る廊下に、生徒たちと机を運び配架することにした。

ブックスタンドで本を並べ、数冊は表紙を見せておくことで興味を持ち手に取りやすいよう工夫した。図書コーナーから離れたところにあるため、本の紹介の掲示物を作成して図書コーナー前の廊下に掲示した。

### 子どもたちの様子

食品ロス問題の本で紹介されていた廃棄される食品の写真に特に驚いていた。とても衝撃的だったようで、真剣な表情でページをめくりながら写真をじっくりとのぞきこんでいる生徒もいた。

SDGsと聞くと難しいイメージを持ちがちだが、視覚的な資料で理解が深まった様子だった。

### 取組の成果

本を自由に閲覧できるようにしたことで、生徒が自ら興味を持ったことや、学習したことを広げ深める機会となった。

### 使用した本

- ・ 『プラスチック・プラネット』（ジョージア・アムソン＝ブラッドショー作 大山泉訳 評論社 2019）
- ・ 『マンガで学ぶSDGs 1～4』（蟹江憲史監修 金の星社 2021）ほか

## 実施手順

- 1 SDGs関連本について、司書教諭（図書館担当者）に相談【授業担当教諭】
- 2 校内図書館の関連本を確認
- 3 公立図書館に問い合わせ（関連本が不足の場合）
- 4 公立図書館の本を活用した展示の実施
- 5 記録・広報（ブログ等）

# File.5 授業での活用（百人一首）

## 実施例

実施校：戸田かけはし高等特別支援学校  
国語科（高等部）

### 実施時期・時間

12月 計3時間

### 授業のねらい

- ・言葉への関心を高め、生活の中で活用することができる。
- ・主体的に活動に取り組むことができる。

### 事前準備

- ・百人一首に対する既習事項や経験の確認
- ・司書教諭と連携して百人一首関連の本を収集
- ・百人一首関連の情報収集（百人一首を題材とした漫画等）
- ・百人一首札の準備

### 授業展開

- 1時間目：百人一首とは（プリント）
  - (1) 百人一首について説明
  - (2) 基本的な遊びかたについて説明
  - (3) 次時に実際に百人一首の札を見たり触ることを予告
- 2時間目：歌の意味を知り、自分好みの和歌を探そう（プリント）
  - (1) 例として三首詠み、作者・歌の意味を学習する。
  - (2) 歌と作者の一覧から自分好みの歌を選ぶ。
- 3時間目：前回選んだ歌の意味を知り、百人一首で遊ぼう。
  - (1) 自分や友達の選んだ歌の内容をプリントで読む。
  - (2) 遊び実践1  
自分の選んだ歌を詠み、友達が字札をとる。
  - (3) 遊び実践2  
坊主めくり

### 本の展示までの流れ

- 1 図書館担当者に百人一首の授業内容を説明（授業担当教諭）
- 2 図書館担当者に本の校内展示の提案（授業担当教諭）
- 3 本の選定（図書館担当者）  
選定した本の中から授業に引用した箇所や、生徒の反応等を伝え、生徒の実態や授業内容等から、どのような種類の本がよいかを話し合った。百人一首の札の必要性と購入した際の管理についての検討も行った。



（図書室での展示の様子）

### 4 市立図書館から本の借用と展示

他の生徒へのアプローチを考え、テーマを「百人一首」のみに特化せず「言葉」として捉えることにした。日頃生徒たちからなぞなぞやクイズの本が読みたいという要望があったため、関連本を市立図書館から借用した。

校内所蔵の早口言葉やことわざ絵本も併せて展示した。

### 子どもたちの様子

- ・歌についての解説は、文章のみよりは、漫画の方が読みやすそうに興味を示していた。
- ・五七五七七のリズムは次の単元「短歌」にもつながられ、生徒の創作意欲や五七五の俳句まで興味を広げていた。

### 取組の効果

生活の中でも使用できるものとして、興味関心を持つ題材であると感じた。

### 使用した本

- ・『親子で覚える百人一首』（熊谷さとしマンガベストセラーズ 1991）
- ・『みんなで遊ぼう!!百人一首大図鑑』（吉海直人監修 国土社編集部編 国土社 2018）ほか

## 実施手順

- 1 司書教諭に百人一首の授業内容を説明【授業担当教諭】
- 2 司書教諭に本の校内展示の提案【授業担当教諭】
- 3 本の選定【司書教諭】
- 4 市立図書館から本の貸出
- 5 本の展示
- 6 記録・広報（ブログ等）

# File.6 絵本のコラボ給食

## 実施例

実施校：騎西特別支援学校  
(小学部・中学部・高等部)

### 実施時期・回数

9月～12月 計9日間 (1カ月に2～3回)

### ねらい

- ・絵本から給食メニューを知り、食への興味関心を広げる
- ・給食メニューから絵本を知り読むきっかけを作る
- ・読書月間も意識し、食から読書へのつながりを考える

### 事前準備

- ・栄養教諭との事前打ち合わせ
- ・選書
- ・調理法の確認 (栄養教諭・調理員)
- ・掲示物作成 (メニュー予告)
- ・クラス内で絵本コラボ給食に使用する絵本の読み聞かせ (児童生徒の実態に応じて)
- ・給食配膳中にオンラインでの読み聞かせを行う (パソコンのカメラからタブレット端末を通して配信)

### 給食メニューと使用した絵本

#### 【からあげ】

『にくのくに』 (はらぺこめがね作 教育画劇 2020)

#### 【かぼちゃスープ】

『かぼちゃスープ』 (ヘレン・クーパーさく せなあいこやく アスラン書房 2002)

#### 【コロッケ】

『ポテトむらのコロッケまつり』 (竹下文子文 出口かずみ絵 教育画劇 2016)

#### 【新米ごはん】

『ごはん山』 (はらぺこめがね著 白泉社 2020)

#### 【やきそば】

『やきそばばんばん』 (はらぺこめがね作・装丁 あかね書房 2016)

#### 【かつおぶし入りサラダ】

『サラダでげんき』 (角野栄子さく 長新太え 福音館書店 2005) ほか

### 『ごはん山』での授業展開 (高等部国語科「川柳」)

- ・「秋の俳句と川柳」の学習時期と重なり、『ごはん山』作中にごはん川柳が出てくることから、絵本コラボ給食を授業にも取り入れ、川柳づくりに取り組んだ。
- ・授業の導入に絵本の読み聞かせを行い、川柳のリズムと自由な表現方法を学んだ。そして「食事」をテーマに川柳を詠む活動を行った。



(新米ごはん『ごはん山』との給食コラボ)

- ・出来上がった川柳は学年で投票を行い、選ばれた作品には賞を付けた。

### 本の展示までの流れ

「絵本コラボ給食」の前後では、絵本と給食メニューの「予告」と「給食の振り返り」について掲示物を通して行い、より絵本と給食が身近に感じられるよう取り組んだ。

また、生徒自身が関わった学習活動と関連した掲示も行った。

### 子どもたちの様子

- ・事前に読み聞かせを行い、メニューのイメージを持たせることで、初めてのメニューでも「あの絵本のスパゲッティだ!」と食べることができた。
- ・給食後に「スープの絵本を読みたい!」とメニューが載っている絵本を借り、食も読書も楽しむ様子が伺えた。

### 取組の効果

オンラインでの食育の話題提供 (米ができるまで) や、読み聞かせ等の取組など4か月という期間であったが多様な取組ができることを実感した。

オンラインではあるが、画面上に絵が見え、声が聞こえる読み聞かせは、やはり児童生徒にとって身近であった。

## 実施手順

- 1 県立図書館に相談し、紹介する絵本を選ぶ【栄養教諭、司書教諭 (図書館担当者)、公立図書館司書】
- 2 献立を組む【栄養教諭、調理員】
- 3 掲示物で給食メニューを予告する【司書教諭 (図書館担当者)、栄養教諭】
- 4 絵本の読み聞かせを行う (オンラインで実施)
- 5 終了後、掲示物で「給食の振り返り」を行う【司書教諭 (図書館担当者)】
- 6 給食とコラボした絵本を展示、貸出を行う【司書教諭 (図書館担当者)】
- 7 記録・情報発信 (学校ホームページ、学校だより)【司書教諭 (図書館担当者)】

# File.7 おはなし会

## 実施例

実施校：蓮田特別支援学校  
読み聞かせ会  
(自立活動)  
(小学部・中学部  
・高等部)

### 実施時期・回数

6月～11月 年3回実施

### 授業のねらい

- ・絵本・パネルシアター・エプロンシアター等に興味を持ち、楽しむことができる。
- ・図書室に親しむ。

### 指導のポイント

- ・絵本は小さくて見づらいので、電子黒板を使用し大きくするようにした。
- ・動きのあるパネルシアター・エプロンシアターと絵本という組み合わせにした。
- ・歌や楽器、効果音等を入れ、お話の雰囲気が伝わるようにした。

### 授業展開

- 1 導入部分  
季節の歌・あいさつ・今日の内容
- 2 プログラム  
【第1回】  
パネルシアター「おばけちゃん」  
大型絵本『きよだいなきよだいな』（長谷川  
摂子作 降矢なな絵 福音館書店 2001）  
【第2回】  
エプロンシアター「くいしんぼう ゴリラ」  
絵本『きょうはみんなでクマがりだ』（マイ  
ケル・ローゼン再話 ヘレン・オクセンバ  
リー絵 山口文生訳 評論社 1991）  
【第3回】  
エプロンシアター  
「ふしぎなキャンディーやさん」  
絵本『さつまのおいも』（中川ひろたか文  
村上康成絵 童心社 1995）
- 3 まとめ  
連絡・あいさつ

### 子どもたちの様子

- ・集中して見たり、聞いたりすることができていた。
- ・笑顔も多く見られ、お話を楽しんでいた。

### おすすめのポイント

- ・図書担当の教員だけではなく、他の教員にも協力してもらい読み手になってもらった。
- ・年3回だが、それぞれの回で内容を工夫することができた。



(図書館の様子)



(図書をたくさん読んだ児童・生徒に渡している「よく読んだで賞」)



(読み聞かせ会の様子。電子黒板を使用し、絵本を拡大している。)

## 実施手順

- 1 読み聞かせ会で読む絵本等を図書担当教諭で相談する。読み聞かせ会の役割分担を行う  
(実施日の約2か月前)
- 2 リハーサルを行う (実施日の約1週間前)
- 3 会場準備を行う (前日・当日)
- 4 読み聞かせ会の図書担当教諭で振り返りを行う  
(読み聞かせ会終了後の会議の時間)
- 5 図書だよりに、読み聞かせ会の様子を掲載する

# File.8 おはなし会 (県立図書館との連携)

## 実施例

実施校：騎西特別支援学校  
生活単元学習  
「絵本に親しもう」  
(中学部)

### 実施時期

1学期に1回（年間スケジュールを組む）

### 授業のねらい

- ・絵本に興味をもち、話し手の言葉を聞き絵本のストーリーを考える（Aグループ）
- ・絵本に興味をもち、話を聞く（Bグループ）
- ・絵本を集中して聞き、楽しむ（A・Bグループ共通）

### 授業展開

- 1 導入（進行：授業担当教諭）  
あいさつ  
本時の説明  
公共図書館司書紹介
- 2 展開（進行：公共図書館司書）  
実態に応じ、2グループ編成で行う。  
Aグループ（20分程度）  
生徒入れ替え  
Bグループ（20分程度）
- 3 まとめ  
終わりのあいさつ
- 4 終了後、各クラスで「きょうのおはなし」  
（公共図書館司書作成）の配布

### 選書、プログラム作成のポイント

- ・グループの実態に応じ、読み聞かせる本の難易度を調整する
- ・手遊びや、本に関連する科学遊びを同時に行うことで、関心を促す

### プログラム例

#### パターン1

手遊び「こどもかぜのこ」  
紙芝居『よいしょよいしょ』（まついのりこ脚本・絵 童心社 2004）  
絵本『みかんのひみつ』（岩間史朗写真撮影 鈴木伸一監修 ひさかたチャイルド 2007）  
大型絵本『でんしゃでいこうでんしゃでかえろう』（間瀬なおかた作・絵 チャイルド本社 2005）

#### パターン2

大型絵本『わゴムはどのくらいのびるかしら？』（マイク・サーラーぶん ジェリー・ジョイナーえ 岸田衿子やく ほるぷ出版 2005）



（おはなし会の様子）



（やさいを使った実験）

大型絵本『にんじんとごぼうとだいこん』（和歌山静子絵 鈴木出版 2007）  
絵本『やさい』（平山和子さく 福音館書店 1982）  
やさいを使った実験

### 子どもたちの様子

おはなし会が始まると生徒から、絵をじっくり見つめる様子、耳を傾けお話に親しむ様子、声を上げて嬉しさを表現する様子などが見られたり、図書館司書の問いかけに自分の感じたことを答える様子が見られた。おはなしの会を通して、それぞれの楽しみ方で、絵本に親しんでいた。

### 取組の効果

回数を重ねることで、おはなし会に対する見通しや期待感をもち、参加することができた。生徒と一緒に参加する教員も読み聞かせの技法を見て学ぶ機会となった。

## 実施手順

- 1 日程調整、会場確保  
【授業担当教諭、該当学部教員】
- 2 日程調整【司書教諭（図書館担当者）、公共図書館司書】
- 3 該当学部教員に情報共有（日程確認）
- 4 指導内容の検討：グループ編成、学習指導案作成、選書相談  
【授業担当教諭、該当学部教員、司書教諭（図書館担当者）】
- 5 公共図書館との授業内容打合せ、選書  
【司書教諭（図書館担当者）、公共図書館司書】
- 6 派遣文書作成【司書教諭（図書館担当者）】
- 7 おはなし会の当日進行
- 8 次回の日程確認【授業担当教諭、司書教諭（図書館担当者）、公共図書館司書】
- 9 該当学年教員に対するアンケート【司書教諭（図書館担当者）】  
記録・情報発信（学校ホームページ、学校だより）【司書教諭（図書館担当者）】

# File.9 おはなし会 (市立図書館との連携)

## 実施例

実施校：上尾かしの木特別支援学校  
(小学部2年生)

実施時期  
9月

### 授業のねらい

- ・司書の方による読み聞かせを楽しむことができる
- ・地域の方と関わりながら楽しいひとときを過ごすことができる
- ・おはなし会を通じて、地域の方に本校児童への理解を深めてもらう
- ・地域の図書館と連携しておはなし会を開催することで、児童の読書活動の向上を図る

### 実施内容

- 1 はじまりのあいさつ
- 2 図書館司書の方の紹介とおはなし会での約束の確認
- 3 おはなしを楽しもう（上尾市立図書館司書の方による絵本読み聞かせ・手遊び等）  
プログラム
  - ・歌・人形「うさぎがきてね」
  - ・絵本『10ばんだ』  
(岩合日出子文 岩合光昭写真 福音館書店 2007)
  - ・絵本『コッケモーモー!』  
(ジュリエット・ダラス=コンテ文 アリソン・バートレット絵 たなかあきこ訳 徳間書店 2001)
  - ・歌・人形「一丁目のドラ猫」
  - ・絵本『おめんです』  
(いしかわこうじ作・絵 偕成社 2013)
  - ・回転絵本『リスとどんぐり』
  - ・大型絵本『おおきなかぶ』  
(A.トルストイ再話 内田莉莎子訳 佐藤忠良画 福音館書店 1998)
- 4 児童による発表『へい!タンプリン』(鈴・タンバリン)の演奏
- 5 司書の方へのプレゼント贈呈
- 6 おわりのあいさつ



(おはなし会の様子)

### 子どもたちの様子

大型絵本や絵本読み聞かせ、パペット、手遊び歌など、バラエティーに富んだおはなし会で、どの児童もおはなしの世界を楽しむことができた。

### 教職員の様子

聞き手への絵本の提示の仕方や「読み聞かせ」の技術、様々な絵本の紹介など、今後の授業に生かせる大変学びの多いおはなし会だった。子どもたちと一緒に、教員も楽しませていただいた。

### おすすめポイント

- ・本校の「地域との協働的な学び」の一環として、地域の図書館司書の方によるおはなし会を企画・実施した。司書の方とのやりとりや臨場感のある読み聞かせでおはなしの世界を楽しむことのできたおはなし会は、児童にとってとても有意義な経験になった。
- ・事前打ち合わせで、司書の方が本校児童の実態や発達段階に合うものを熟考してくださったことで、子どもたちがおはなし会を楽しむことができた。

## 実施手順

### 1 事前打ち合わせ（電話・FAX）

【司書教諭（図書館担当者）、公共図書館司書】

おはなし会のねらい、日時、当日の流れ、用意する物、児童の好きな絵本や手遊び歌などの確認

### 2 事前確認

【司書教諭（図書館担当者）、公共図書館司書】

写真撮影の際の注意点や画像の扱いについて（児童のプライバシーチェックや図書館SNSへの掲載に関する注意事項）

### 3 児童によるおはなし会にむけての準備

【司書教諭（図書担当者）、学年担任、児童生徒】

お礼状・会場装飾グッズやプログラム・タイトル等の作成を予め授業で準備

### 4 プレゼントの用意や包装

【司書教諭（図書担当者）、学年担任、児童生徒】

高等部や中学部の作業班にプレゼント用の物品を依頼

### 5 会場準備

【司書教諭（図書担当者）、学年担任、児童生徒】

音響機器・会場装飾・タイトルやプログラム等の掲示物、楽器・マット・テーブルや椅子

### 6 駐車場の確保と案内

【司書教諭（図書担当者）】

### 7 記録・情報発信（校内掲示）

【司書教諭（図書担当者）】

後日、当日撮影した写真や絵本のタイトルなどを掲示物として作成し掲示。

# File.10 図書委員会活動（年間活動）

## 実施例

実施校：草加かがやき特別支援学校

### 実施時期と年間活動内容

5月～3月まで以下は共通活動

- ・図書コーナーの整理整頓
- ・分類シール貼り

実施時期	活動内容
4月	自己紹介 読書 委員会紹介掲示物
5月	おすすめ本紹介（掲示物作り）
6月	おすすめ本紹介（掲示物作り）
7月	季節の飾り作り 整理整頓を促す掲示物作り
9月	図書希望アンケートの配布と回収 読み聞かせ
10月	外部からの図書関係のお知らせや ポスターを図書コーナーに掲示 久喜図書館から借りた本の紹介 （掲示物作り） 読み聞かせ
11月	季節の飾り作り 新着図書の整理整頓 新着図書コーナーの整備 読み聞かせ
12月	新着図書のお知らせ（放送委員会 のお昼の放送に参加） パネルシアター
2月	来年度に向けた委員会紹介の動画 撮影
3月	来年度に向けた委員会紹介の動画 撮影

### 委員会活動のねらい

「主体的に学校作りに参画し、責任を持って役割を果たす態度を養う。」というねらいのもと4月の委員会で、生徒が以下の2つの目標を決めた。

- ・みんなで協力して図書コーナーを整理する
- ・本の分類をがんばる

### 子どもたちの様子

グループごとに本の背表紙に色の丸シールを貼る生徒、別のグループで丸シールの上に透明のカバーシールを貼る生徒に分かれて、分担、協力している。図書コーナーを整理整頓する際には、シールの色ごとに分けて棚に入れる。「整理整頓！」と掲示物を作っているが、利用者の中には本を読んだ後に棚に本を倒して置く子もいるので、委員会の生徒は根気よく本を起こしたり、本来の場所に本をもどしたりしている。



（書架の様子。分類によって丸シールの色を分ける）



### おすすめのポイント

- ・年度はじめ、乱雑に本が並んでいる写真と整頓された本棚の写真（上）を見比べてみると、「これでは使いにくい」「よくない」と生徒から感想が出る。では使いやすくするためにはどうしたらいいか、自分たちの活動にどうつながっていくのかと問いかけ、本の分類シールを貼る活動、整理整頓を促す活動へとつなげている。小学部向けに絵本は動物のシールで分類している。
- ・『図鑑』『読み物』『歴史』等、本の種類ごとに色の丸シールを貼っている。背表紙に色のシールが貼ってあることで、目で見て色ごとに棚に入れていき整理整頓ができる。
- ・放送委員会に依頼して、図書委員会の生徒が給食中のお昼の全校放送の参加し、新しい本が届いたとお知らせをアナウンスする等、全校に新着図書をアピールした。

## 実施手順（放送委員会に参加した新着図書のお知らせ）

- 1 図書委員会で代表生徒1名を決定
- 2 図書委員会担当の教員から、放送委員会担当の教員へ依頼
- 3 図書委員会の代表生徒と教員で、新着図書の紹介の原稿を作成して読む練習をする
- 4 放送委員会が放送日や放送の担当生徒を決定
- 5 お昼の放送に図書委員会の代表生徒と教員が1名ずつ参加

放送委員会が当日の給食やおすすめの曲を紹介し、図書委員会からのお知らせをアナウンス。アンケートで希望をとって購入した新着図書が届いたこと、図書コーナーの新着図書コーナーにあることを放送

# File.11 図書委員会活動 (掲示物作成)

## 実施例

実施校：戸田かけはし高等特別支援学校



(図書室前に  
掲示した全校  
生徒の手形で  
作成された  
虹)

### 実施時期・回数

11月～1月 (全3回)

### 実施内容

全校生徒から手形を集め、集めた手形を使って大きな虹を作成する。

### 委員会活動のねらい

図書室の掲示物を作成することで、図書室を身近に感じてもらうと同時に、使いやすい図書室を目指す。

### 掲示物や紹介する場所

各教室、美術室、体育館2階ギャラリー

### 広報など働きかけの方法

朝の打ち合わせで教員に周知するとともに、各学級にもプリントを配布して手形作成の協力を呼びかけた。

### 子どもたちの様子

手形を取る活動、虹の形に貼り合わせる活動と簡単な作業だったこともあり意欲的に取り組めた。

### 感想

新校の図書館のため、まだまだ殺風景だったが、生徒と一緒に掲示物づくりをすることができて良かった。

## 実施手順

- 1 画材を用意する【美術科担当教員】
- 2 虹の下絵を描く
- 3 全校生徒への呼びかけ、手形の回収
- 4 手形を使って5色の虹を作成する【図書委員会】

## 事例が見られるウェブサイト

学校図書館等における読書バリアフリーコンソーシアム (学校図書館等における読書バリアフリーコンソーシアム)

<https://accessreading.org/conso/>

教育現場で読書バリアフリーについての先進的な取組事例等が紹介されている。



## 都立特別支援学校の教育内容・方法の充実 (東京都)

[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/document/special\\_needs\\_education/enrich.html#moku2](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/document/special_needs_education/enrich.html#moku2)

都立特別支援学校における言語活動および読書活動の実践事例が紹介されている。また、年間計画の様式もある。



## 特別支援学校の授業活用例 (鳥取県立図書館)

<https://www.library.pref.tottori.jp/support-center/cat11/cat18/post-58.html>

鳥取県内の特別支援学校の学校図書館を活用した授業実践例が紹介されている。



## わいわい文庫活用術 (伊藤忠記念財団)

<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/ebook/waiwai-use/>

伊藤忠記念財団の電子図書普及事業であるマルチメディアDAISY図書「わいわい文庫」を取り入れた特別支援学校や小・中学校などでの読書活動の実践事例が紹介されている。また、子ども文庫助成事業として、特別支援学校図書支援助成も行っている。



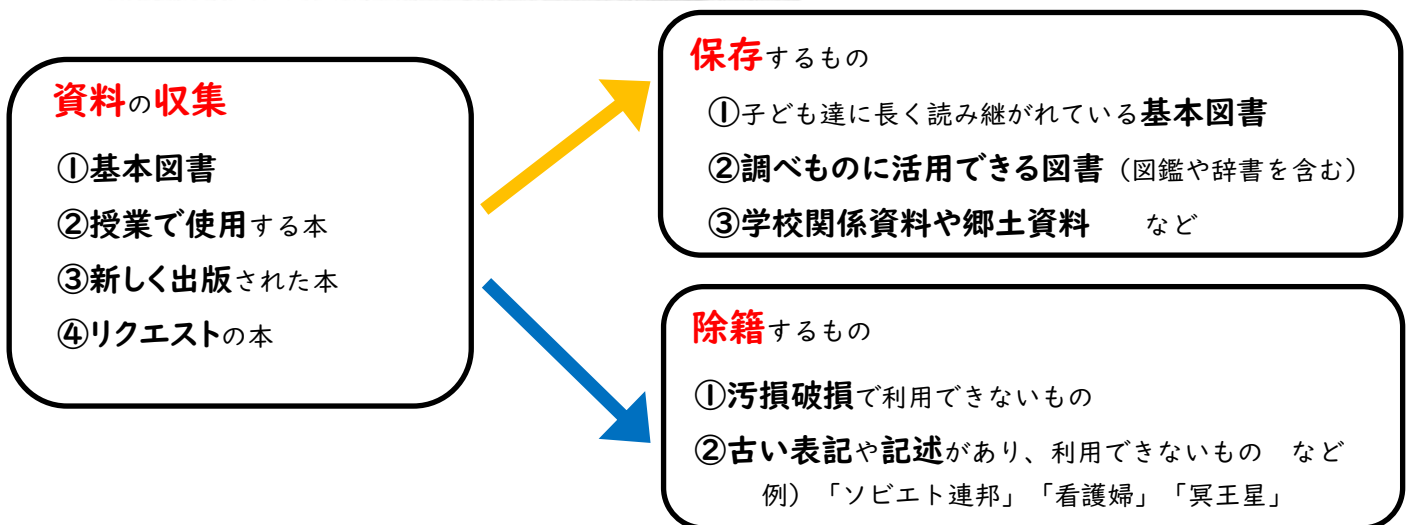
\* File4~8、10~11は、令和3年度に発行したリーフレット『特別支援学校の図書館運営はじめての一步！～活用編～』で紹介した事例の再掲です。

## 2 図書館整備をはじめよう！

### (1) 資料の収集・更新

学校図書館では、児童生徒の発達段階や学習活動などに適した幅広い分野の図書を収集していく必要があります。そのためには、学校でどんな図書が必要か把握して、バランスよく選書することが大切です。また、新鮮で魅力ある図書がそろった学校図書館にするためには、収集した図書を保存するものと除籍するものに分けて、適宜更新していくことが必要です。更新とは、汚損破損のひどい図書や情報が古くなったりして利用価値が低下した図書などを除籍して、新しい図書に入れ替えることです。

#### 資料収集・更新の流れ



#### 選定・廃棄基準

多数出版されている図書の中から学校図書館に受け入れたいものを選ぶため、また学校図書館に今ある図書の中から必要のない図書を抜き出すため、目安となるのが選定や除籍の基準です。基準を設定しておくことで、人員が入れ替わった時にも基準に基づいて収集や除籍を行うことができます。以下に参考となる基準をご紹介します。

##### ・学校図書館図書標準(文部科学省)

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/sports/dokusyo/hourei/cont\\_001/016.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/dokusyo/hourei/cont_001/016.htm)

公立義務教育諸学校の学校図書館に整備すべき蔵書の標準として、文部科学省が平成5年3月に制定したもの。特別支援学校も蔵書整備目標冊数が設定されている。



##### ・全国学校図書館協議会図書選定基準(全国学校図書館協議会)

<https://www.j-sla.or.jp/material/kijun/post-34.html>

全国学校図書館協議会が、学校図書館で蔵書構成を行う上で、必要かつ適切な資料を提供すべく、1951年以降長年にわたり実施してきた図書選定の実務経験を活かし制定した基準。



##### ・学校図書館図書廃棄規準(全国学校図書館協議会)

<https://www.j-sla.or.jp/material/kijun/post-36.html>

学校図書館において、一貫性・統一性・客観性をもって、蔵書を点検評価し廃棄を行う場合の拠りどころを定めた規準。



# 選書

## 購入を検討するにあたって

### ①本はバランスよくそろっているか

物語、動物、歴史、科学、工作、スポーツなどバランスよくそろっているか確かめてみよう。  
学校図書館メディア基準（全国学校図書館協議会）の「蔵書の配分比率」も参考になります。  
(<https://www.j-sla.or.jp/material/kijun/post-37.html>)

授業の年間計画も  
確認してください

### ②実態をふまえ、利用者のニーズを知る

子ども達の見線になって興味・関心のあるものは何か、情報収集しよう。

### ③捨てることも大切

本当に読んでもらいたい本が埋もれて、新しい本が目立たなくなります。

図書館の本は、  
鮮度も大切！

## 選び方のポイント（知識）

### ①最新の正確な情報か

### ②イラスト、写真、図表、ルビ、DVD-ROMなどの補助動画等はあるか

### ③目次、索引、参考文献（参考ウェブサイト）はあるか

子ども達の理解を  
助けるものとなっ  
ていますか

## 選び方のポイント（絵本・物語）

### ①子どもの成長を助けるもの

### ②子どもの興味・関心のある身近なもの

例) 食べ物、乗り物、動物、虫 など

### ③今、話題の本

子ども達の見線で  
描かれていますか

## 選書の方法

### ①カタログや図書、Webサイトなどの選書ツールで情報収集

### ②教職員や児童生徒のリクエストの受付

選書は学期ごとに1回  
程度行うように心がけ  
ましょう

## 選書ツールを活用して本を選んでみよう！

### ①カタログ

#### ・『としよかんの本』（クリーンブックス・グループ）

クリーンブックス・グループのウェブサイトからも検索できる。

<http://www.cleanb.jp>



#### ・『本を選ぶほん 小学校版 ー図書館のための選書カタログー』

（児童図書十社の会）

児童図書十社の会のウェブサイトからも検索できる。

<https://www.hon10.com/index.html>



## ②図書

図書館に必要な「定番の基本図書」を確認するならこの本！

1



2



3



4

5

### 1 『図書館でそろえたいこどもの本・えほん』

(日本図書館協会児童青少年委員会児童基本蔵書目録小委員会編 日本図書館協会 1990)

### 2 『今、この本を子どもの手に』 (東京子ども図書館編 東京子ども図書館 2015)

### 3 『絵本の庭へ (児童図書館基本蔵書目録 1)』 (東京子ども図書館編 東京子ども図書館 2012)

### 4 『物語の森へ (児童図書館基本蔵書目録 2)』 (東京子ども図書館編 東京子ども図書館 2017)

### 5 『知識の海へ (児童図書館基本蔵書目録 3)』 (東京子ども図書館編 東京子ども図書館 2022)

## ③雑誌

- ・『子どもの本棚』 (日本子どもの本研究会 月刊)
- ・『子どもと読書』 (親子読書地域文庫全国連絡会 隔月刊)
- ・『こどもの本』 (日本児童図書出版協会 月刊)

## ④Webサイト

### ・日教販児童書ドットコム(日教販)

<https://jidoshon.nikkyohan.com/>

児童書ドットコムは簡単に児童書の選書ができることを目指した学校図書館向け児童図書の選書用ウェブサイト。

表紙の画像や対象年齢別の表示もあります！



### ・こどもの本on the web(日本児童図書出版協会)

<http://www.kodomo.gr.jp/>

主要出版社の児童図書をあらすじ付きで「Web版児童図書総目録」に無料公開。検索結果に表紙画像が表示される。

テーマを決めて本を購入したい方におすすめ！



### ・日販図書館選書センター(日本出版販売)

<https://sensho-c.jp/>

日販図書館選書センターとは、学校向け児童図書新刊等、約3万冊を常時展示しており、小中学校児童・生徒向けの選書ができる施設。サイトには、このセンターに来場した学校図書館関係者が選書した図書のランキングを発表している。



### ・埼玉県立図書館「特別支援学校向け学校図書館基本図書リスト(知識の本)」(埼玉県立図書館)

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/children/gakko.html>

特別支援学校の図書館運営支援として、新設校におすすめしてきた本のリスト。



## 選書に関するQ & A

**Q1** どんな本でもリクエストとして受け付けした方がいいですか？

**A1** なるべくリクエストには応えてください。

また、リクエストで受け付けした本は、できる限り速やかに購入し、希望者に手渡ししましょう。できれば、多くの方からリクエストされるよう、図書室（教室）や職員室にリクエストカードを設置しましょう。



**Q2** 本を選ぶ時間がありません。何か良い方法はありますか？

**A2** 先生方に一定期間選書カタログを回覧して、希望する本に付箋などチェックしてもらう方法もあります。多くの購入希望図書があると選ぶための時間を省略できます。

また、どのくらい図書を購入できるか、年度当初に予算を確認しましょう。

**Q3** 資料を直接見てみたいのですが、どうすればいいですか？

**A3** 県立久喜図書館では、資料をセットにして学校向けに団体貸出しています。教職員向けの研修会や授業、展示などにぜひご活用ください。また、県立図書館で網羅的に収集している新刊の児童書を、来館して閲覧することができます。

### ・バリアフリー読書セット

『バリアフリー読書のためのサポートガイド』（p24参照）

で紹介している資料をセットにして、学校向けに貸出しています。

貸出期間は約1ヵ月間、資料の種類はご相談ください。

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guidance/spnd/post-2.html>

### ・布絵本団体貸出

特別支援学校（級）や障害児（者）福祉施設に布絵本の

団体貸出をしています。貸出期間は3ヵ月以内、10時まで貸出できます。

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guidance/spnd/nunoehon-annai.html>

### ・『埼玉県立図書館司書がすすめるとおきのえほん100冊-親子のふれあいえほんばこ』貸出セット

子どもたちに読んであげたいおすすめ絵本100冊のセットです。貸出期間は2ヵ月以内です。

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/children/tanemaki.html>

### ・『学校支援セット』

米や点字、仕事など6つのテーマ8セットがあります。貸出期間は2ヵ月以内です。

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/children/gakko.html>

### ・児童書新刊展示

新刊の児童書約2ヵ月分を展示しています。図書館休館日を除く平日の午前9時から午後5時までの間、利用可能です。（要事前予約）

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/children/post-15.html>



バリアフリー資料セットの一例



埼玉県立図書館ウェブサイト  
障害のある方へのサービスページ  
（バリアフリー読書セット、  
布絵本団体貸出）



埼玉県立図書館ウェブサイト  
子ども読書支援サービスページ  
（とっておきのえほん100冊、  
学校支援セット、新刊展示）

# 除籍

## 除籍のポイント

- ①汚れ・劣化が進んでいる
- ②データや情報が古い
- ③利用頻度が著しく低い
- ④学習指導要領の改訂により教育課程に合わなくなった

汚れ・劣化がある基本図書は、買い替えも検討しましょう！

正しい情報を提供するために、古い情報の図書は除籍しましょう！

## 除籍の対象とならないもの

- ①基本図書  
基本図書（長く読み継がれている本）は、利用頻度が低くても保存しましょう。
- ②自校の卒業名簿や卒業文集、学校史、児童生徒の作品などの自校に関係した資料
- ③郷土資料

## 除籍の手順

### ①除籍対象図書を選定する

### ②校内で検討して、除籍図書を決定する

除籍図書に偏りが出ないように、複数の目で確認しましょう。

### ③決裁・承認を受ける

### ④除籍事務処理を行う

電算化されているのであれば、対象図書がデータから払い出しされたことが分かるように手続きを操作、電算化されていない場合は図書原簿から対象図書を抹消します。

### ⑤図書を処分する

蔵書印や資料バーコードを、マジックで塗ったり除籍印を押すなどして、除籍した資料であるということが分かるようにして処分しましょう。



## 除籍に関するQ & A

### Q1 どのくらいの頻度で除籍を行ったらいいですか？

A1 少なくとも年に1回以上行うようにしましょう。ためてしまうと、その分作業負担が多くなってしまいうので、適宜蔵書の状況を見直し、図書の更新を行うことがおすすめです。

### Q2 除籍の判断が難しいのですが、発行年の古さで判断してもいいでしょうか？

A2 発行年に関わらず、基本図書や授業で使う本など残したい本があります。発行年で判断せずに、必要かどうかを検討してみましょう。また、1人の判断で決めるのではなく、廃棄の基準や手順を明文化して、学校内で考え方を共有してみましょう。

## 2 図書館整備をはじめてみよう！

### (2) 資料の整理

#### 本の装備

##### ブックカバーフィルムをかける

図書館の本にはブックカバーフィルムと呼ばれる透明なフィルムをかけます。フィルムをかけることで本の耐久性が上がり、汚れにくくなります。

【ブックコートフィルムのかけ方参考資料】

『赤木かん子の図書館員ハンドブック はじめて図書館で働く人のために』  
(赤木かん子著 埼玉福社会 2011) p74「本にブックコートフィルムをかける」

- ・日本ブッカー「ブッカーの貼り方」

[https://www.booker.co.jp/user\\_data/service.php](https://www.booker.co.jp/user_data/service.php)

- ・キハラ株式会社「図書館員のお仕事 Vol.1 ブックカバーフィルムを貼る」

<https://www.kihara-lib.co.jp/yomimono/2021/09/30/59701/>

- ・埼玉福社会「ブックコートフィルムの貼り方」

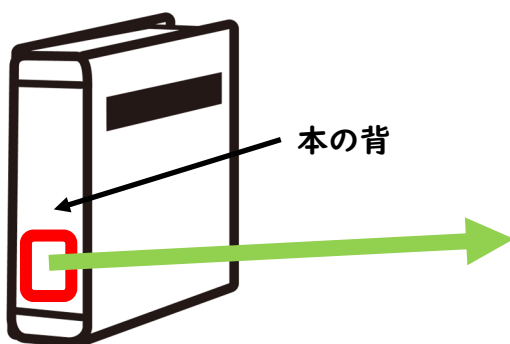
<https://www.saifuku.com/shop/b-film/harikata.html>



特別支援学校の運営  
相談でも、フィルムかけ  
実習を承ります！

##### 分類表示シールを貼る

本の背に分類表示シールを貼ります。(分類方法の決め方についてはp20を参照)



#### 【分類表示の例】

- NDC(日本十進分類表)の一桁目
- 分類名
- 分類を表すイラスト

#### 【NDC(日本十進分類法とは)】

NDCとは、全ての知識を0から9までの10の「類」に分け、類の中でさらに分類を細分化していく方法です。多くの公共図書館ではNDCを使用して本を分類しています。公共図書館では3～7桁程の数字を付与しますが、特別支援学校の図書館では1桁(多くても2桁)の使用をおすすめします。

#### 【NDC10分類】

0類：総記	5類：技術
1類：哲学	6類：産業
2類：歴史	7類：芸術
3類：社会科学	8類：言語
4類：自然科学	9類：文学

# 分類方法

## 大きなカテゴリーで分ける

絵本、物語、知識の本、新刊、新聞、雑誌など大きなカテゴリーで分ける。

【主なカテゴリー】

常設：○絵本 ○物語 ○知識の本 ○調べるための本(じてん類) ○新聞 ○雑誌

特別展示：○新しい本(新刊) ○季節の本 ○テーマ展示



新しい本、季節の本、テーマ展示は他の分類の本とは分けて設置し、都度入れ替えます。

## カテゴリー内で並べ方を決める

絵本：著者(絵を描いた人・文を書いた人)の五十音順、タイトル順など

物語：著者の五十音順

知識の本：NDC分類順、教科ごとに分ける、  
その他学校独自の分類 など

教科ごとや、学校独自の分類を決めると、学校の事情や生徒に合わせた分類にできます。NDC分類を採用すると、公共図書館を使う練習になります。

## 分類表示方法を決める

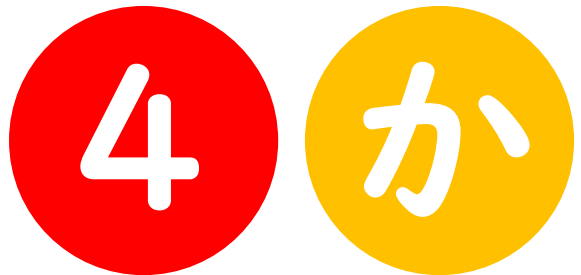
### 【分類表示の例①】

- カテゴリー(絵本、物語、知識の本など)ごとに色を決めたシールを貼る。  
(分類や著者記号は付けない)

シールの色	本の種類
赤 ●	絵本
青 ●	物語(おはなしをよむことができる)
緑 ●	知識(いろいろなことを知ることができる)

### 【分類表示の例②】

- 分類ごとに色を決めたシールを貼る。
- NDC(日本十進分類表)の一桁目や、著者名の一文字目を表記する。



### 【分類表示の例③】

- 知識の本に三段ラベルを使い、NDC分類番号・分類名・分類を表すイラストを表記する。



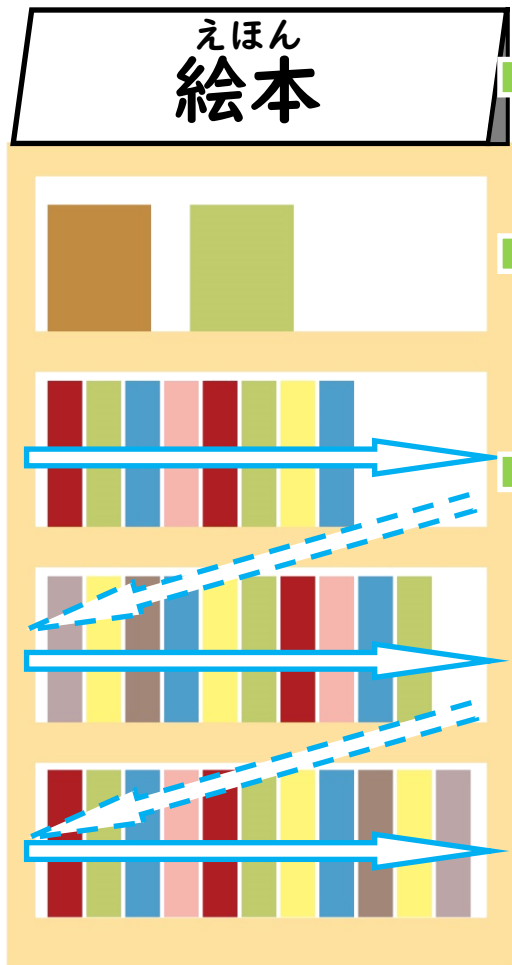
NDC(日本十進分類表)の一桁目

分類名

分類を表すイラスト

背表紙の文字だけでは本が選びにくい生徒の助けになります。

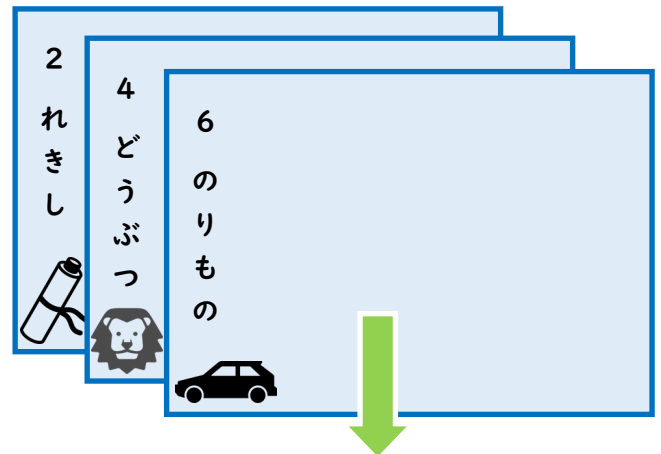
# 本の並べ方



絵本、物語、知識の本、新しい本など大きなカテゴリー名を大きな文字で分かりやすく表示する。

本の表紙が見えるように並べる（面出し）と選びやすい。

本は左から右へ、上から下へ並べる。



背に貼る分類表示シールと併せてイラスト入りで見出し板を作る。

床に著者記号やNDC分類の数字などを棚に併せて表示させる。



<b>8</b>	<b>ことば</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ことば</li> <li>・かんじ</li> <li>・えいご</li> </ul>
あ漢 A 아	



↑床の配架表示例（埼玉県立三郷特別支援学校）



左：絵本コーナー 右：知識の本コーナー

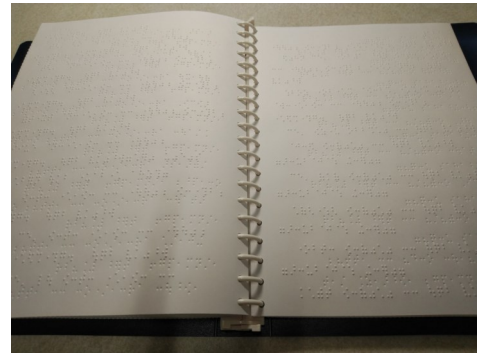
## 2 図書館整備をはじめてみよう！

### (3) バリアフリー資料

目や手に障害があるなどの理由で、活字による読書が困難な人のために、自分に合った読み方ができるような資料があります。誰もが読書を楽しむことができるように工夫された資料をバリアフリー資料といいます。みんなで読書を楽しむために、ぜひ学校でもバリアフリー資料を取り入れてみてください。

#### 点字図書

点字とは、活字（墨字）を6個の点を組み合わせて翻訳したもので、手で触ることで読むことができる文字です。漢字がなく、かなと英数字、記号で表現されています。点字図書は、活字の本を点字に変換（点訳）したものです。



#### 視覚障害

#### ユニバーサル絵本

文章が点字になっているだけではなく、絵も凹凸で触ってわかるように表現されている絵本をユニバーサル絵本といいます。指先で触れて文字を読んだり、形などを確かめることができるようになっています。視覚に障害がある人もない人も一緒に楽しめます。



『てんじつき さわるえほん ぐりとぐら』  
(なかがわりえこ作 おおむらゆりこ絵  
福音館書店 2013)

#### 障害のあるなしに関わらずどなたでも

#### 布絵本

厚手の生地をベースに、フェルトを使ったり、刺しゅうすることで絵を表現した絵本です。ボタンやマジックテープ、ファスナーなどを使って、絵をはずしたりくっつけたり、またひもを使って、結んだりほどいたり、絵を動かして楽しむことができます。遊びながら指先の動作訓練や想像力を培うことができます。



『おめめをあけて』のぐちみつよ作  
(埼玉県立久喜図書館製作)

#### 障害のあるなしに関わらずどなたでも

## マルチメディアデイジー

音声と文字と絵が同期されるデジタル資料です。パソコンやタブレットで再生することができます。文字を見やすい色や大きさに変えることができ、音声のスピードも選ぶことができます。また、文章のどこを読み上げているのか一目でわかるようフレーズの色が変わる機能（ハイライト機能）もあります。



ディスク

視覚障害 ディスレクシア 発達障害

知的障害 肢体不自由

\*ディスレクシアとは、一般的な理解能力などに特に異常はないが、文字の読み書きに著しい困難を抱える障害

タブレット再生画面→

『ごん狐』

(日本障害者リハビリテーション協会製作)



## 音声デイジー

デイジー (DAISY) とは、「Digital Accessible Information System (アクセシブルな情報システム)」の略で、視覚障害者などに向けたデジタル録音図書の国際標準規格です。

音声デイジーは、図書や雑誌の文字や図・写真の内容を読み上げた音声データが記録されたデジタル資料です。専用の再生機やパソコン、スマートフォンのほか、一部のCDプレーヤーでも聴くことができます。

視覚障害 ディスレクシア 発達障害 肢体不自由



ディスク



デイジー再生機

## 大活字本

弱視やまぶしさに弱い人、高齢の人など、小さい文字が読みにくいという人のために作られた、文字を大きくした本です。

弱視の方 高齢者

『若おかみは小学生！ 講談社大きな文字の青い鳥文庫』(令丈ヒロ子作 亜沙美絵 読書工房 2024)



LLブックは、やさしく短い文章で書かれている本です。LLとは、スウェーデン語の「LättLäst」を略した言葉で、「やさしく読める」という意味です。例えば、文字がほとんどない本、簡単でわかりやすい文章と合わせて、写真やイラスト、ピクトグラムを使った本などがあります。

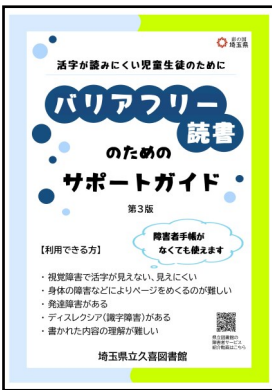
知的障害

発達障害

日本語を母語としない方



『仕事に行ってきます① クッキーづくりの仕事』  
(埼玉福祉会出版部 2018)



### 『バリアフリー読書のためのサポートガイド』

県立久喜図書館では、マルチメディアデジターやLLブックなど、児童生徒ひとりひとりの読書を支援する資料をご案内する『バリアフリー読書のためのサポートガイド』を発行しています。下記URLおよび二次元コードからダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guidance/spnd/post-2.html>

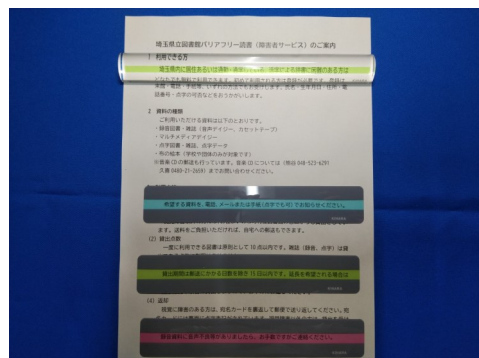


## 「読みやすさ」をつくる道具

活字による読書が困難な人のために工夫された様々な資料がありますが、道具を使うことで「読みやすさ」を実現することもできます。

例えば、リーディングトラッカーや拡大読書器などがあります。リーディングトラッカーは、本や文書にあてて、読みたい行や単語だけを見えるようにしたものです。読みたい行を集中して読むことができます。また、拡大読書器は通常の本の紙面の文字を大きくして見やすくするための機器です。

リーディングトラッカー



埼玉県立久喜図書館の  
拡大読書器

## 参考ウェブサイト

### ①ユニバーサル絵本

- ・「**バリアフリー絵本**」(バリアフリー絵本研究会)

<https://www.bf-ehon.net/>

障害のある子ども達のために特別仕様で作られたり、配慮を加えて作られたりした絵本の中で一般の人たちが購入可能なバリアフリー絵本出版リストを紹介。



- ・「**点字つき絵本の出版と普及を考える会**」(点字つき絵本の出版と普及を考える会)

<https://tenjitsuki.com/>

市販されている点字つき絵本・さわる絵本のリストを紹介しており、購入できるサイトのリンクがついている。また、「てんじつきさわるえほん」のことがわかる展示パネルのセットの貸出を無料で行っている。



### ②マルチメディアデージー

- ・「**わいわい文庫**」(伊藤忠記念財団)

<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/ebook/waiwai/>

障害のある子ども達が読書を楽しめるよう絵本や物語などをマルチメディアデージーとして製作。全国の学校、図書館、医療機関などの団体に限り、CD・DVDに収納して寄贈している。



- ・「**デージー子どもゆめ文庫**」(日本障害者リハビリテーション協会)

<https://yume.jsrpd.jp/>

小学校の国語の教科書で推薦している児童書を中心に、マルチメディアデージーを提供。読みに困難がある人のみ利用でき、会員登録が必要。



- ・「**DAISYファクトリー**」(日本障害者リハビリテーション協会)

<https://www.normanet.ne.jp/service/download/>

利用登録していなくても、だれでも自由にダウンロードして、マルチメディアデージーを体験することができる。



- ・「**デージー教科書**」(日本障害者リハビリテーション協会)

<https://www.dinf.ne.jp/daisy/daisytext/>

マルチメディアデージー形式で製作されているデジタル教科書。小・中学校ほとんどの教科書が対応している。通常の教科書を読むことが困難な児童生徒が利用できる。利用には申請が必要。



### ③大活字本

- ・「**読書工房めじろーブックス**」(読書工房)

[https://d-kobo.jp/products/list?category\\_id=50](https://d-kobo.jp/products/list?category_id=50)

講談社青い鳥文庫や角川つばさ文庫、小学館ジュニア文庫など、児童書の大活字本のシリーズを出版。



- ・「**拡大教科書のご案内**」(一般社団法人教科書協会)

<https://www.textbook.or.jp/textbook/kakudai.html>

拡大教科書を発行している教科書発行者の一覧(文部科学省のリンク)を掲載。教科書会社のホームページにリンクして、拡大教科書のサンプルを見ることもできる。



### ④LLブック

- ・「**ハートフルブック**」(欧文印刷株式会社)

<https://heartfulbook.jp/>

LLブックをはじめとしたわかりやすい文章で書かれた本を紹介。一部はサイト内で中身を読むことや販売サイトで購入することも可能。



# 3 特別支援学校での読み聞かせ

## 読み聞かせに向く絵本の特徴とは？

- ★リズムの良い言葉や歌がある本
- ★繰り返しの文章や展開がある本
- ★文章と絵が一致しており、絵を追うだけでストーリーが理解できる本
- ★子どもにとって身近なテーマの本（「家族」「友だち」「学校」「食べ物」など）
- ★授業などで読んだことがある本

## 読み聞かせにおすすめの絵本の一例



『だるまさんが』  
かがくいひろしさく  
ブロンズ新社

繰り返しの展開と、「どてっ」「ぷしゅーっ」などの擬音が子どもたちの興味をひきます。小さいサイズの絵本ですが、色のはっきりしており、登場人物も少ないため、遠くからでも分かりやすい絵になっています。

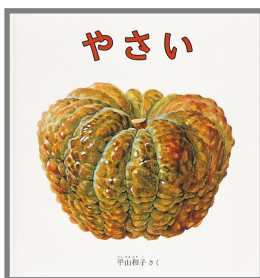
繰り返し



『サンドイッチ  
サンドイッチ』  
小西英子さく  
福音館書店

「サンドイッチ サンドイッチ さあつくろう」という呼びかけから始まり、リズムの良い言葉が続きます。鮮やかな色遣いで、遠くからでも見やすい絵本です。子どもに身近な食べ物が次々に出てきます。

リズムを楽しむ 食べ物



『やさい』  
平山和子さく  
福音館書店

野菜が育っている様子と、八百屋さんに並べられた様子が交互に描かれます。普段見ている野菜がどのように育っているのかを見ることができます。

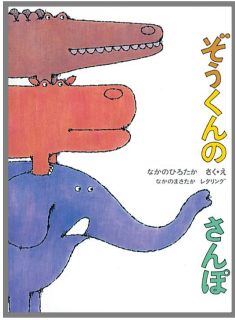
知識 繰り返し 食べ物



『きんぎょがにげた』  
五味太郎作  
福音館書店

金魚鉢から逃げ出した金魚が、様々な場所に現れます。「どこににげた。」の問いかけのあと、ページをじっくり見せて子どもたちに金魚を探してもらいます。

参加型



『ぞうくんのさんぽ』  
なかのひろたかさく・え  
なかのまさたかレタリ  
ング  
福音館書店

散歩に出かけたぞうくんが、途中で出会った動物たちを次々と背中に背負っていきます。一文一文が短く、展開が分かりやすいお話です。全員が池に落ちるシーンを、迫力いっぱい演じます。

繰り返し



『はらぺこあおむし』  
エリック＝カールさく  
もりひさしやく  
偕成社

色鮮やかな絵が目を引きます。あおむしが食べたものが食べた数だけ描いてあり、「ひとつ」「ふたつ」と指さして数えながら読むことができます。食べたあとには実際に穴が開いており、しかけも楽しめる絵本です。

食べ物



『おおきなかぶ』  
A. トルストイ再話  
内田莉莎子訳  
佐藤忠良画  
福音館書店

かぶをぬくために登場人物が増えていく展開と、リズムの良い言葉が繰り返されます。文章と絵が一致しており、絵を見るだけでストーリーが理解できます。授業で触れている子どもが多く、初めてのおはなし会でも受け入れられやすい絵本です。

繰り返し リズムを楽しむ



『ねこのピート  
だいすきなしろい  
くつ』  
エリック・リトウィン作  
ジェームス・ディーン絵  
大友剛訳  
長谷川義史文字画  
ひさかたチャイルド

ねこのピートがはいているくつの色が場面ごとに変わります。「なににいろになった？」と子どもたちに問いかけ、やり取りを楽しみます。色が変わるたびにピートが歌う歌は楽譜もついており、一緒に歌うことができます。

参加型



『みかんのひみつ』  
岩間史朗写真撮影  
鈴木伸一監修  
ひさかたチャイルド

みかんの実、皮をむいた状態、一つの房、さらに房の中身をばらばらにした状態…と写真でみかんの仕組みを説明します。身近な果物の仕組みを鮮明で大きな写真から知ることができます。

知識 食べ物



『しっぽのはたらき』  
川田健ぶん  
藪内正幸え  
今泉吉典監修  
福音館書店

様々な動物のしっぽのはたらきを説明します。見開き右側にしっぽだけ見える絵があり、次のページで動物の体全体が見える構成になっています。「なんのしっぽでしょう？」と問いかけながら読み進めることができます。

知識

# おはなし会プログラム例

## ✎ プログラムを作る前に…

おはなし会を行うときは、担当の先生と事前に打ち合わせを行いましょう。

### 【主な確認事項例】

- 人数 ○会場の広さ ○障害の種類、理解度
- 子どもたちの好みや苦手なもの ○先生の希望
- 馴染みのある本が良いか、知らない本を見たいか

## ✎ プログラム例

対象：中学部 人数：5名

障害：肢体不自由・病弱

わらべうた「ととけっこう」

大型絵本 『おおきなかぶ』（A. トルストイ再話 内田莉莎子訳 佐藤忠良画 福音館書店）

てあそび 「こどもかぜのこ」

絵本 『ぞうくんのさんぽ』（なかのひろたかさく・え なかのまさたかレタリング 福音館書店）

わらべうた「おちゃをのみにきてください」

授業で扱っているという事前情報を基に選びました。一緒に「うんとこしょどっこいしょ」と言いながら聞いてくれました。

対象：小学部2年生 人数：20名弱 障害：知的

てあそび「にぎりぱっちり」

大型絵本『サンドイッチ サンドイッチ』（小西英子さく 福音館書店）

大型絵本『きんぎょがにげた』（五味太郎作 福音館書店）

絵本 『ぼくのくれよん』（長新太おはなし・え 講談社）

大型絵本『でんしゃでいこう でんしゃでかえろう』（間瀬なおかた作・絵 チャイルド本社）

てあそび「さよならあんころもち」

見開きの絵からきんぎょを見つけられた子がいたら、前に出て絵本を指さす時間がほしいと要望がありました。

対象：高等部 人数：6名

障害：肢体不自由

絵本 『しっぽのはたらき』（川田健ぶん 藪内正幸え 今泉吉典監修 福音館書店）

絵本 『しんせつなともだち』（方軼羣作 君島久子訳 村山知義画 福音館書店）

てあそび 「こどもかぜのこ」

絵本 『三びきのやぎのがらがらどん』（マーシャ・ブラウンえ せたていじやく 福音館書店）

おたのしみ実験『まほうのわ』（折井英治作 折井雅子作 藤嶋かおる絵 大日本図書）

クイズのように問いかけながら進められるので、おはなし会の導入に適しています。

『まほうのわ』に掲載のある実験を行い、輪にした紙に切り込みを入れて大きな一つの輪になる様子を見せました。

# 4 特別支援学校 図書館運営相談

県立久喜図書館子ども読書支援センターでは、特別支援学校の学校図書館運営をする上でのお困りごとや疑問について、相談を受付しています。図書の選定や廃棄、分類方法、書架のレイアウトなどについて、アドバイスいたします。また、バリアフリー資料についても相談できます。まずは、お気軽に当館にご連絡ください。

## 図書館運営相談事例 (行田特別支援学校)

### 相談

司書教諭より、電話で相談を受けました。「図書室がなく、廊下等にある棚に本を置いている状態。新しく図書コーナーを設置したいので、本の選書や廃棄についてのアドバイスが欲しい」との相談でした。

### 運営相談を利用して

「除籍する図書の選定」では、プロの力をお借りし、子どもたちに読み継いでいってほしい絵本や図書を残していただきました。その後は、新たな書籍も仲間入りし書架が少しずつ充実してきています。

(行田特別支援学校 司書教諭)

### 訪問

日程調整の上、県立久喜図書館の職員が学校を訪問しました。先生方の協力のもと、除籍する図書の選定を行いました。また、現状の図書コーナーも見学させていただきました。

### その後…

司書教諭より、新しい図書コーナーを設置したとのご報告をいただきました！

## 特別支援学校の図書館運営相談

### 【相談内容】

本の選定・除籍

本の装備

図書室レイアウト

読み聞かせ

資料の貸出

など

詳細はこちら

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guide/children/gakko.html>



## 現在の行田特別支援学校 図書コーナーの様子

廊下を活用して図書コーナーを  
設置しています。

図書を面出して、表紙が見えるように  
配置し、手に取られやすいよう工夫しています。

## 子どもたちの ほんだな

蔵書数 887冊

小さな図書コーナーに

子ども達が本に親しむ姿がみられます



廊下の窓際にある図書コーナーのため、棚にカーテン  
を取り付けて、図書が日焼けするのを防いでいます。

# 5 参考資料

## 【運営】

書名	著者名	出版社	出版年
赤木かん子の図書館員ハンドブック はじめて図書館で働く人のために	赤木かん子著	埼玉福祉会	2011
学校の「読書バリアフリー」はじめての一步 学校図書館10の事例	野口武悟編著	学事出版	2024
授業につなげる学校図書館の展示・掲示&指導案12カ月	渡辺暢恵著	黎明書房	2015
多様性と出会う学校図書館 一人ひとりの自立を支える合理的配慮へのアプローチ	野口武悟 [ほか] 編著	読書工房	2015
多様なニーズによりそう学校図書館 特別支援学校の合理的配慮を例に	野口武悟 [ほか] 著	少年写真新聞社	2019
ちょっとの時間で魅力Up!! 本棚のディスプレイ	さわださちこ著	全国学校図書館協議会	2015
発信する学校図書館ディスプレイ 使われる図書館の実践事例集	吉岡裕子 [ほか] 監修	少年写真新聞社	2015
一人ひとりの読書を支える学校図書館 特別支援教育から見えてくるニーズとサポート	野口武悟編著	読書工房	2010

## 【資料の収集・更新】

書名	著者名	出版社	出版年
赤木かん子の読書力アップ! 学校図書館の本のえらび方	赤木かん子著	光村図書出版	2013
学校図書館のための図書の選択と収集	浅井昭治著	全国学校図書館協議会	2005
学校図書館メディアの選びかた	高橋知尚著	全国学校図書館協議会	2012
その蔵書、使えますか? 図書の更新のすすめ	竹村和子著	全国学校図書館協議会	2012

## 【分類】

書名	著者名	出版社	出版年
赤木かん子の図書館員ハンドブック分類のはなし 学校図書館で働く人のために 誰でも使えるユニバーサル図書館を目指して	赤木かん子著	埼玉福祉会	2012
学校図書館をデザインする メディアの分類と配置	大平睦美著	全国学校図書館協議会	2012
学校図書館のための図書の分類法	芦谷清著	全国学校図書館協議会	2004

## 【読書活動】

書名	著者名	出版社	出版年
おいしい絵本レシピ	野口真紀著	福音館書店	2022
学校図書館が動かす読書イベント実践事例集	牛尾直枝 [ほか] 編著	少年写真新聞社	2016
学校図書館ひらめきアイデアノート	竹内純子著	少年写真新聞社	2019
コピーして使える小・中学校の授業を高める学校図書館活用法	渡辺暢恵著	黎明書房	2021

## 【読み聞かせ】

書名	著者名	出版社	出版年
おはなし会がはじまるよ 特別支援学校(肢体不自由校)での図書館活動	おはなしの会うさぎ編	おはなしの会うさぎ	2017
特別支援学校での読み聞かせ 都立多摩図書館の実践から増訂版	東京都立多摩図書館執筆	東京都立多摩図書館	2024

## 【図書館におけるバリアフリーサービス】

書名	著者名	出版社	出版年
図書館利用に障害のある人々へのサービス 上・下巻 補訂版	日本図書館協会障害者サービス委員会編	日本図書館協会	2021

## 【バリアフリー図書】

書名	著者名	出版社	出版年
だれもが「本を読める」社会へ読書バリアフリー 1～3	白坂洋一監修	汐文社	2024
読書バリアフリー 見つけよう！自分にあった読書のカタチ	読書工房編著	国土社	2023
りんごの棚と読書バリアフリー だれもが読書を楽しめる世界へ1～3	ピープルデザイン研究所 りんごプロジェクト監修	フレーベル館	2024～ 2025

## 【法情報】

書名	著者名	出版社	出版年
学びの環境をデザインする学校図書館マネジメント	野口武悟 [ほか] 編著	悠光堂	2022

## 【著作権】

書名	著者名	出版社	出版年
はじめよう学校図書館8 気になる著作権Q & A 増補改訂版	森田盛行著	全国学校図書館協議会	2019

# 問合せ

★学校支援セット、埼玉県立図書館司書がすすめるとおきのえほん100冊貸出セット、特別支援学校の図書館運営相談、児童書の新刊展示について

埼玉県立久喜図書館 子ども読書推進担当

〒346-8506 埼玉県久喜市下早見85-5

電話 0480 (21) 2659

ファクシミリ 0480 (21) 2791

E-mail lib-jido@pref.saitama.lg.jp

★バリアフリー資料（バリアフリー読書セット、布絵本団体貸出など）について

埼玉県立久喜図書館 バリアフリー読書推進担当

〒346-8506 埼玉県久喜市下早見85-5

電話 0480 (21) 2729 (直通)

ファクシミリ 0480 (21) 9918

E-mail lib-shogai@pref.saitama.lg.jp

# 埼玉県立久喜図書館 子ども図書室（子ども読書支援センター）



絵本コーナー

## 場所

図書館1階

※入口は、図書館正面玄関左手

## 利用 時間

9時～17時

※休館日（月曜日・第4金曜日・年末年始）をのぞく

## イ ベ ン ト

おはなし会（ひとりできける子）

毎週土曜14時～14時30分

ちいさい子向けおはなし会（親子参加）

第4土曜11時～11時30分

親子ふれあい講座（親子参加）

第2水曜11時～11時30分

みんな遊びにきてね！



埼玉県 コバトン&さいたまっち

## Web



本をさがす

おすすめ本のご紹介！

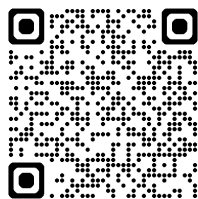


図書館ウェブサイト  
トップページから  
入ってね

## 多様な子どもたちへ読書を

—特別支援学校 図書館運営はじめの一步—

発行年 2026年3月31日  
編集・発行 埼玉県立久喜図書館 子ども読書支援センター  
所在地 〒346-8506 埼玉県久喜市下早見 8 5 - 5  
TEL 0480-21-2659  
FAX 0480-21-2791  
E-mail lib-jido@pref.saitama.lg.jp  
<https://www.lib.pref.saitama.jp/>



子ども読書支援サービスページ



